

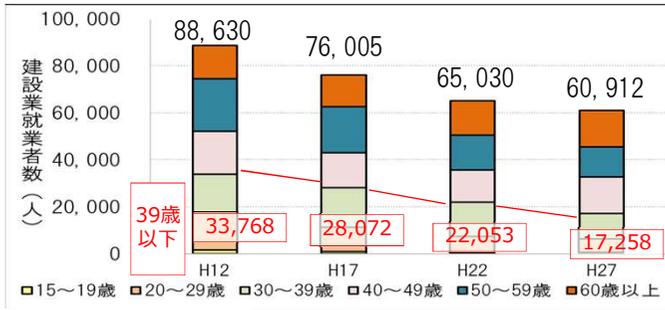
(3) 第三次三重県建設産業活性化 プランの取組について

労働環境改善の取組（週休二日制工事の拡大）

【建設業をとりまく現状】

県内の建設業の就業者数は減少。

特に**39歳以下の就業者数は平成12年に比べ半減。**



出典：総務省「国勢調査」

週休二日（4週8休）が進んでいない。

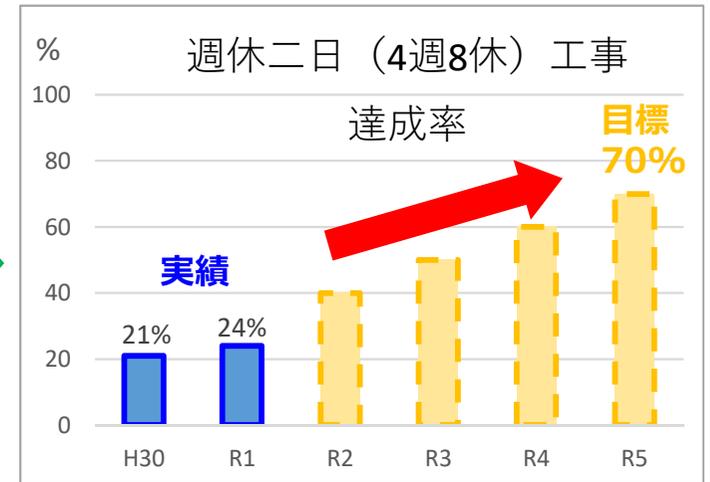


出典：東日本建設業保証株式会社「地域の守り手 アンケート調査結果 H31.3」

若手の入職や定着には、**労働環境改善が必要。**

【第三次活性化プラン】

週休二日（4週8休）工事を推進



週休二日制工事（4週8休）達成率 =
4週8休を達成した工事件数 / 月二回土日完全週休二日制工事件数

【週休二日（4週8休）工事の推進に向けた令和3年度の取組】

1) 週休二日（4週8休）工事の拡大

●発注者指定型（4週8休を指定）

土木一式 予定価格3千万円以上すべての工事に拡大

(R2：土木一式 予定価格7千万円以上 各事務所半数程度)

●受注者希望型（4週6～8休を受注者にて選択）

すべての工事 (R2から継続)

2) インセンティブの継続

●工事成績点の加点（4週8休を達成した工事）

●週休二日（4週8休）工事に必要となる経費を補正

1) ICT活用工事の効果

【建設現場におけるICT活用事例】

《3次元起工測量》



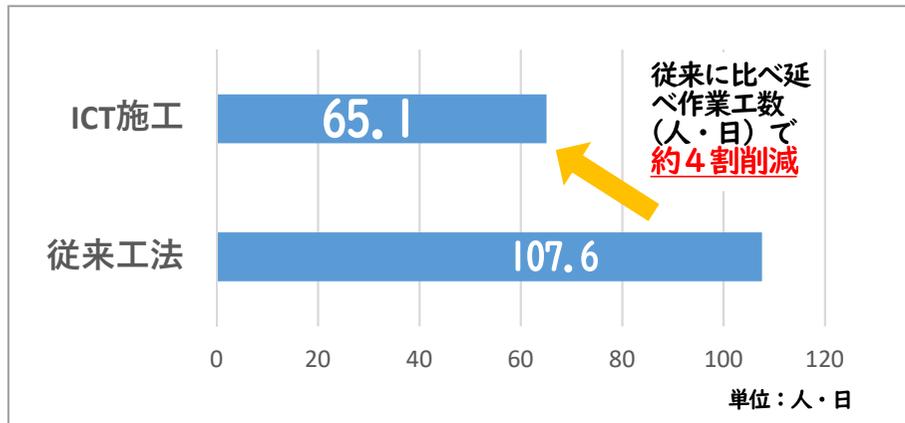
ドローン等を活用し起工測量の**日数を削減**

《ICT建機による施工》



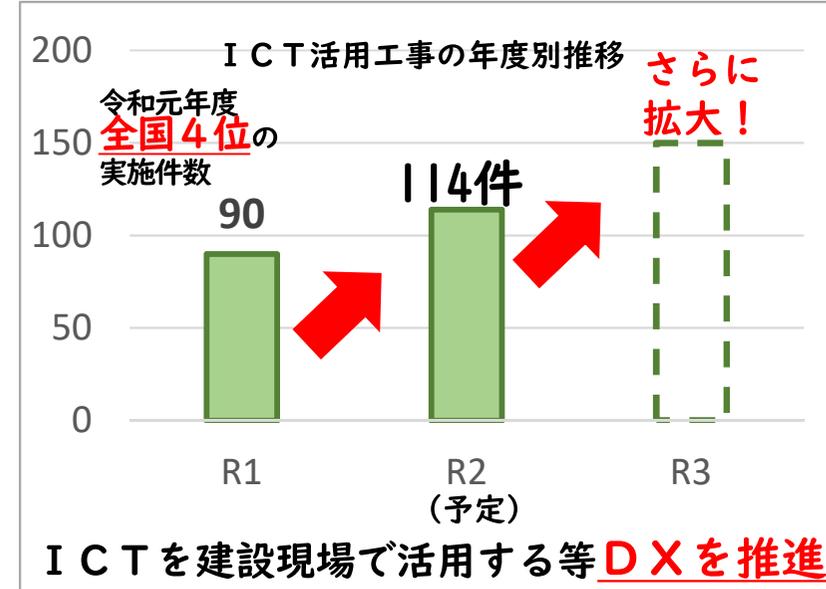
ICT建設機械による施工により建設現場の**生産性向上を実現**

【ICTの活用による生産性の向上】



2) ICT活用工事の状況

【令和2年度の実績】



ICTを建設現場で活用する等 **DXを推進**

【令和3年度の取組】

- R 2 実施工種
 - 土工
 - 舗装工
- R 3 活用を目指す工種
 - 法面工
 - 舗装工（修繕工）
 - 地盤改良工
 - 付帯構造物設置

1) 災害対応訓練

近年頻発する局地的豪雨による災害対応に備えて、令和2年11月に三重県建設業協会（参加企業323社）による災害対応訓練（浸水地解消訓練）が実施された。



2) 緊急対応（伊賀市 豚熱）

令和2年12月に伊賀市で県内2例目の豚熱（CSF）が発生。防疫協定により建設業協会伊賀支部の協会員延べ約300人が年末年始をまたぐ11日間、昼夜連続で防疫作業を実施し、迅速に埋却処分を完了。

令和2年12月伊賀市 豚熱 緊急対応状況



●三重県の取組

三重県と各種団体が締結している災害協定や防疫協定を総合評価方式で評価することにより、これらの活動を支援